

## 第 1 委 員 会

### 【質問 1「大阪市の新しい税金について」】

私たちは、大阪市の新しい税金について考えました。

一つ目は、ギャンブル税です。ギャンブル税とは、パチンコや競馬などのかけごとに参加する人から税金を集める仕組みです。大量の税金を一度に集めることができます。また、ギャンブルにはまりすぎる人を少しでも減らすことができるのではないかと考えます。

二つ目は、ペット税です。ペット税とは、ペットを飼う人が税金を納める仕組みです。税を高めを設定してペットを飼ってもらいます。ペット税をつくる理由は、本当にペットを飼いたい人はたくさんいますし、税金を納めてでも飼うと思うからです。また、そうすることで、ペットを大切にしたいと思います。

三つ目は、大阪プレミアム税です。大阪プレミアム税とは、大阪特有のお店に許可をもらい、そのお店に税を上乗せします。そのかわりに、そのお店を大阪市が宣伝することで、お客さんを増やしてお店の売り上げを上げるものです。その理由は、大阪を盛り上げることができ、大阪市が世界的な国際都市につながると考えたからです。

この、私たちが考えた税金は、困っている人たちを助けるために使っていただきたいと思います。市長、よろしくお願いします。



### 【市長答弁要旨】

- 皆さんが通っている学校、遊び場になっている公園の他、様々な公共施設は税金で成り立っている。市民の皆さんが働いて納めてくれた税金など、様々な税金でこの社会は成り立っている。みんなでお金を出し合ってこの社会を支えていこう、困っている人を助けていこうというのが税金の大きな考え方である。
- 今回の「ギャンブル税」「ペット税」「プレミアム税」を課すとしても、本当にこれは公平なのか、払う人と払わない人が出てくる、使い方を定めたとしても本当に公平なのかという観点から税金を考えていかなければいけない。
- 例えば、ギャンブル税。大阪においてカジノを含むIRというのを誘致している。そして普通の税金以外に別途30%の税のようなものを払ってもらうということを議論している。しかし、これは他の事業者からすると、払わなくていいものを払うということになるので一部で不公平じゃないかという意見もある。ただ、そこ

はっきりとした議論を重ねて、特別な税金を課そうとしている。

- 税金の使い道として困っている人を助けたいという皆さんの思いが本当にうれしい。そのためにお金がかかるというのもその通りだ。ただ、税を課すということについては、公平である必要がある。
- 三つの提案の税についても、市会の皆さんともしっかり議論していく。この社会は税で成り立っていて、それで困っている人を助ける政策を行っている。しかし一方で税を徴収される側からすると公平でなければならないということを理解して、この社会の仕組みというのを考えてもらいたい。

## 【質問2「地域の人々のつながりを深めるために必要な行事や施設について」】



私たちは、地域の人々のつながりを深めるために必要な行事や施設について考えました。

まず、広い施設に集まって、地域の人と特技を教え合えるふれあい行事を増やしていきたいと考えます。特技を教え合うことで、会話が生まれ、その特技を生かしたゲームを行うことで、つながりが深まると考えます。

次に、四季に合った行事を地域で増やしていきたいと考えます。例えば、夏のふれあい祭りのようなものを季節ごとに行います。そうすれば、子どもからお年寄りまで多くの人と関わることができ、つながりが深まると思います。

最後に、地域で地区別対抗のイベントを行ったらいいと思います。例えば、地域対抗のミニ運動会です。ミニ運動会は、いろんな年代の人がペアになって行います。運動を通して地域の人々のつながりがより深まっていくと思います。市民のつながりを深める部署があればいいなあと思います。

地域の人々とつながりが深まると、私たちは安心して暮らすことができます。そのために、提案した行事を開催することと、そのような行事を行う場所や施設の整備を、ぜひ大阪市にサポートしてほしいと思います。市長の考えをお聞かせください。



## 【市長答弁要旨】

- 地域で安心して暮らしていくために、日ごろから地域の皆さんとのつきあいや交流を作っていくのは非常に重要なことだ。そういったところに目を向けてもらったことを本当にうれしく思う。
- 今年6月に大阪府北部で大きな地震が発生した。7月には西日本で集中的な豪雨で大きな被害が出た。その中でも、地域の皆さんが助け合うことで被害を減らすことが実際にでき、復興に向けて協力することもできる。地域のつながりというのは災害発生時においてもとても重要なことだ。
- この地域のつながりについて、具体的なアイデアをもらった。地域の地区別対抗のイベント、運動会、あるいは地域の皆さんの特技を教え合えるふれあい教室など、幅広い年代で会話を楽しみながら交流を深めようという素晴らしいアイデアだと思う。いつどんな形で実施するのかということを経験者の皆さんで考えて、実施することでより楽しい行事ができると思う。
- 地域のつながりは、大阪市という大都市では希薄化してくるので、このような行事を行いつながりを深めることが非常に重要ではないかと思う。これからも大阪市としても区役所を通じて、しっかりとサポートして行く。そして、何より主体は地域の皆さんであり、まさに小学生の皆さんであるので、いろんな行事に積極的に参加して、地域とのつながりを深めてもらいたいと思う。

